

# 日本産ジョウカイモドキ科とその近縁科のリスト

吉富博之・林 尚希

〒 790-8566 松山市樽味 3-5-7 愛媛大学農学部昆虫学研究室

## List of the family Melyridae and its related families in Japan

Hiroyuki YOSHITOMI and Naoki HAYASHI

広義のジョウカイモドキ科は、世界から 300 属 6,000 種以上が知られる (Mayor 2002). Majer (1994) は本科を 6 つの科に分けることを提唱したが, Mayor (2002) や Bouchard *et al.* (2011) などはそのいくつかを亜科として扱っている. 日本のファウナは中根猛彦, 佐藤正孝, Wittmer などにより研究され比較的解明率が高いと思うが, Asano & Kawashima (2010) により美麗な新種が記載されるなど, 未発見の種も残されている.

本報告では, 今後の分類学的研究に役立つように, 上位分類単位を Bouchard *et al.* (2011) に従い日本産ファウナのリストの現状を整理した. その結果, 現在のところ日本産の広義ジョウカイモドキは 2 科 19 属 66 種 (分布疑義 5 種を含む) が記録されていることが判った. なお, 分布疑義種等についても掲載し, 備考にその旨を記した. 属や種の学名は原則的に Mayor (2007) に, 和名は佐藤 (1989) に従った.

本報告をまとめるにあたり, 原稿に目を通して分布記録等についてご教示いただいた浅野 真氏 (株式会社帝装化成), 平野幸彦氏, 今坂正一氏にお礼申し上げる. 加えて数種の標本を浅野 真氏から借用し, 図として使用させていただいた.

### ホソジョウカイモドキ科

Family PRINOCERIDAE Lacordaire, 1857

Tribe Prionocerini Lacordaire, 1857

Genus *Idgia* Laporte, 1838

#### 1. ヤエヤマホソジョウカイモドキ

*Idgia iriomoteana* Nakane, 1981

分布: 沖縄島 (溝田・東 1998), 西表島, 石垣島.

備考: 佐藤 (1985) は本種を *Idgia flavicollis* Redtenbacher のシノニムとして扱ったが, ここでは Mayor (2007) に従い上記種名で示すことと

する. この仲間については, バーゼル博物館の Geiser 氏が論文をまとめているところである.

Genus *Prionocerus* Perty, 1831

※ムネアカホソジョウカイモドキ

*Prionocerus caeruleipennis* Perty, 1831

分布: 東洋区のほぼ全て.

備考: Geiser (2010) は, 本種は日本から記録があるが, ラベルのつけ間違い等の可能性が高いことを指摘した. 本種は日本のファウナから削除するのが妥当と思われるが, ここでは注意喚起のため入れておく. ※分布疑義種.

### ジョウカイモドキ科

Family MELYRIDAE Leach, 1815

#### ケシジョウカイモドキ亜科

Subfamily Dasytinae Laporte, 1840

Tribe Dasytini Laporte, 1840

Genus *Dasytes* Paykull, 1799

Subgenus *Dasytes* Paykull, 1799

#### 2. アマミケシジョウカイモドキ

*Dasytes (Dasytes) taguchii* Nakane, 1981

分布: 奄美大島.

#### 3. ケブカジョウカイモドキ

*Dasytes (Dasytes) tomokunii* Satô, 1986

分布: 北海道.

Subgenus *Mesodasytes* Mulsant & Ray, 1868

#### 4. ニセケシジョウカイモドキ

*Dasytes (Mesodasytes) basicornis* Nakane, 1963

分布: 北海道, 本州, 九州 (今坂私信).

## 5. クロアオケシジョウカイモドキ

*Dasytes (Mesodasytes) japonicus* Kiesenwetter, 1874

分布：本州，四国，九州，五島福江島（今坂ほか1994）。

## 6. ケシジョウカイモドキ

*Dasytes (Mesodasytes) vulgaris* Nakane, 1963

分布：北海道，本州，九州（今坂私信）。

## コケシジョウカイモドキ亜科

Subfamily Rhadalinae LeConte, 1861

Genus *Semijulitus* Schilsky, 1894

## 7. ナガコケシジョウカイモドキ

*Semijulitus elongatus* (Nakane, 1981)

分布：本州，隠岐。

## 8. コケシジョウカイモドキ

*Semijulitus spectabilis* (Lewis, 1895)

分布：本州，九州，五島中通島（今坂ほか1994）。

## ジョウカイモドキ亜科

Subfamily Malachiinae Fleming 1821

Tribe Carphurini Champion, 1923

Genus *Carphuroides* Champion, 1923

## 9. コバネジョウカイモドキ

*Carphuroides plagiatus* (Kiesenwetter, 1874)

分布：本州，四国，九州。

備考：中根（1983）は本種がトカラ中之島にも分布するとしている。

Tribe Malachiini Fleming, 1821

Genus *Dicranolaius* Champion, 1921

## 10. ヒルギカタジョウカイモドキ

*Dicranolaius mangalicola* Asano & Kawashima, 2010 (図1)

分布：西表島。

Genus *Intybia* Pascoe, 1866

## 11. ヒロオビジョウカイモドキ

*Intybia histrio* (Kiesenwetter, 1874)

分布：国後島（Tshernyshev 2009），本州，四国，九州，奄岐，五島福江島（今坂ほか1994），屋久島。

## 12. オキナワオビジョウカイモドキ

*Intybia kawasakii* (Nakane, 1956)

分布：九州，沖縄本島。

## 13. ベニオビジョウカイモドキ

*Intybia kishiii* (Nakane, 1955)

分布：本州，四国，九州。

備考：三重県RLで絶滅危惧I類，京都府RLで絶滅危惧II類にそれぞれ指定されている（野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011）。

## 14. クロキオビジョウカイモドキ

*Intybia niponicus* (Lewis, 1895)分布：北海道，本州，四国，小豆島（浅野2009），九州，小笠原（Satô *et al.*, 2006）。

備考：宮城県，三重県，および神奈川県RLにおいて絶滅危惧種に指定されている（野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011）。

## 15. キアシオビジョウカイモドキ

*Intybia pellegrini pellegrini* (Pic, 1910)

分布：本州，四国，九州，対馬。

## 16. ルリキオビジョウカイモドキ

*Intybia takaraensis* (Nakane, 1955)

分布：本州，小豆島（浅野 2009），九州，琉球（トカラ列島）。

備考：三重県RLで絶滅危惧I類，京都府RLで絶滅危惧II類，神奈川県RLで準絶滅危惧種にそれぞれ選定されている（野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011）。北限は今のところ神奈川県と考えられるが，海岸沿いに比較的広く分布する可能性が高い。

## 17. ツシマヒロオビジョウカイモドキ

*Intybia tsushimensis* (Satô & Ohbayashi, 1968)

分布：対馬。

Genus *Laius* Guérin-Méneville, 1838

## 18. イソジョウカイモドキ

*Laius asahinai* Nakane, 1955

分布：本州，四国，九州，屋久島，種子島（Asano &amp; Kojima 2010b）。

備考：環境省RL (2007)で情報不足，島根県RLで情報不足，和歌山県RLで絶滅危惧I類，神奈川県で絶滅危惧II類，千葉県で準絶滅危惧種，岡山県で留意にそれぞれ選定されている。

## 19. トカライソジョウカイモドキ

*Laius miyamotoi* Nakane, 1955

分布：トカラ中之島、宝島、沖永良部、奄美大島、徳之島、沖縄島、久米島、竹富島、石垣島、西表島、与那国島。

Genus *Attalus* Guérin-Ménéville, 1840Subgenus *Attalus* Erichson, 1840

## 20. オオシマヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) amami* Satô, 1986

分布：奄美大島、徳之島。

## 21. ムネアカヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) chujoanus* Wittmer, 1982

分布：奄美大島、トカラ宝島。

## 22. ホソヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) elongatulus* Lewis, 1895

分布：本州、四国、九州、壱岐、対馬、屋久島。

備考：長崎県RLで絶滅危惧II類に選定されている（野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011）。対馬から記載されたツマキヒメジョウカイモドキ *Attalus (Attalus) flavoapicalis* Pic, 1933は、佐藤 (1985) により本種の新参シノニムとされたが、Mayor (2007)では独立種として扱われている。

## 23. カイモンヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) kaimon* Nakane, 1987 (図2)

分布：九州、五島野崎島（今坂ほか 1994）、種子島（Asano & Kojima 2010a）。

## 24. クロサワヒメジョウカイモドキ男女群島亜種（和名新称）

*Attalus (Attalus) kurosawai ejimai* Nakane, 1989

分布：男女群島（女島・男島・中之島）。

## 25. クロサワヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) kurosawai kurosawai* Satô, 1986

分布：トカラ列島。

## 26. オキナワホソヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) okinawanus* Wittmer, 1960

分布：沖永良部島、沖縄島。

## 27. イシガキホソヒメジョウカイモドキ

（和名新称）

*Attalus (Attalus) papilioformis* Wittmer, 1997

分布：石垣島。

## 28. アマミホソヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) trochantinus* Wittmer, 1982

分布：トカラ列島（宝島・小宝島）、奄美大島、徳之島。

備考：*Attalus tokara* Satô, 1986は本種の新参シノニムとされた。

## 29. ウォルタージョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) walteri* Satô, 1986

分布：沖永良部島、与論島。

## 30. ヨナグニジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) yonaguni* Satô, 1986

分布：与那国島。

## 31. ムナキヒメジョウカイモドキ

*Attalus (Attalus) niponensis* Pic, 1907

分布：九州（南部）、屋久島、種子島、トカラ口之島、トカラ中之島。

備考：Mayor (2007)は本種を所属不明としているが、Satô (1986)や中根 (1983)が扱っている。

Genus *Nepachyus* C.G Thomson, 1859

## 32. コヒメジョウカイモドキ

*Nepachyus drouardi* (Pic, 1923)

分布：本州。

## 33. ヒメジョウカイモドキ

*Nepachyus japonicus* (Kiesenwetter, 1874)

分布：本州、四国、九州、五島福江島（今坂 1994）。

備考：佐藤 (1985)は、*Nepachyus tsushmanus* Nakane, 1981や*Nepachyus ryukyuanus yamanei* Nakane, 1984を本種の新参シノニムとしたが、Wittmer (1997)は前者を独立種として扱った。

## 34. クロカワヒメジョウカイモドキ

*Nepachyus kurokawensis* Nakane, 1987

分布：本州。

## 35. アマミヒメジョウカイモドキ

*Nepachyus ryukyuanus* Wittmer, 1982

分布：奄美大島、男女群島、屋久島。

備考：男女群島（女島・男島・中之島）の個体群に*Nepachyus ryukyuanus danjoanus* Nakane,

1989, 屋久島の個体群に *Nepachyus ryukyuanus yamanei* Nakane, 1984 という亜種名が与えられているが, Wittmer (1997) は区別できなかったとしている. ここでは亜種を区別しない.

36. ツシマヒメジョウカイモドキ  
*Nepachyus tsushimanus* Nakane, 1981  
分布: 対馬.

Genus *Sternodeattalus* Wittmer, 1970

37. シリトゲヒメジョウカイモドキ  
*Sternodeattalus chujoi* Wittmer, 1970  
分布: 石垣島.

Genus *Ebaeus* Erichson, 1840

Subgenus *Ebaeus* Erichson, 1840

38. チバクギヌキジョウカイモドキ  
*Ebaeus (Ebaeus) chibaensis* Nakane, 1989 (図4-5)  
分布: 本州.

39. ホウライクギヌキヒメジョウカイモドキ  
*Ebaeus (Ebaeus) horaianus* Nakane, 1991  
分布: 本州.

40. メシマヒメジョウカイモドキ  
*Ebaeus (Ebaeus) yamawakii* Nakane, 1985  
分布: 男女群島 (女島).

41. キイクギヌキヒメジョウカイモドキ (仮)  
*Ebaeus* sp.  
分布: 本州.  
備考: 平野(2007)が和名を提唱している. 西日本に分布するとのことである.

Genus *Hypebaeus* Kiesenwetter 1863

Subgenus *Hypebaeus* Kiesenwetter 1863

42. ルリヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) chlorizans* (Kiesenwetter, 1874)  
分布: 北海道, 本州, 四国, 九州.  
備考: 神奈川県RLで絶滅危惧II類, 宮城県RLでその他のカテゴリーにそれぞれ選定されている (野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011).

43. アトキクロヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) flavocaudatus* (Nakane, 1976)  
分布: 本州, 九州 (今坂・三宅 2010).  
備考: 京都府RLで絶滅危惧I類, 奈良県RL

で情報不足にそれぞれ選定されている (野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011). 秋田県が現在の北限記録となっている (佐藤 2010).

44. ヒコサンヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) hikosanus* Takakura, 1988  
分布: 九州.

45. キョウトヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) kiotoensis* Pic, 1954  
分布: 本州.  
備考: 佐藤(1985)は, クギヌキヒメジョウカイモドキの新参シノニムの可能性を指摘している.

46. ミヤコヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) miyakoanus* Nakane, 1985  
分布: 宮古島.

47. スソキヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) ohbayashii* (Wittmer, 1954)  
分布: 本州 (長野県・山梨県).

48. クロバヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) okinawensis* Wittmer, 1958  
分布: 九州, 沖縄島.

49. キムネヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) picticollis* (Kiesenwetter, 1874)  
分布: 本州, 四国, 九州.  
備考: 三重県RLで絶滅危惧II類, 神奈川県RLで準絶滅危惧種にそれぞれ選定されている (野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011).

50. トカラヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) satoi* Wittmer, 1971  
分布: トカラ中之島, 九州 (佐多岬).

51. トクノシマヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) tokunoshimanus* Nakane, 1985  
分布: 徳之島, 加計呂麻島, 八丈島 (平野・川畑 2006).

52. コクロヒメジョウカイモドキ  
*Hypebaeus (Hypebaeus) towadensis* Nakane, 1985  
分布: 本州 (青森).

## 53. ヨロンヒメジョウカイモドキ

*Hypebaeus (Hypebaeus) yoronensis* Nakane, 1985

分布：与論島。

Genus *Kuatunia* Evers, 1948

## 54. シコクヒメジョウカイモドキ

*Kuatunia oblongula chujoi* (Wittmer, 1954)

分布：四国。

備考：佐藤(1985)や平野(2007)は、本種を次種の新参シノニムとして扱っているが、中根(1983)は区別できるとしている。中根(1987)とMayor (2007)は亜種としてリストアップしていることから、ここではその扱いに従った。

Mayor (2007)は本種の分布地を“Kamikochi, Shinano”としているが、これは同じ論文内で前に記載されたスソキヒメジョウカイモドキと取り違えたものである。

## 55. クギヌキヒメジョウカイモドキ

*Kuatunia oblongula oblongula* (Kiesenwetter, 1847)

分布：本州、四国、九州、対、五島中通島・福江島（今坂ほか1994）。

備考：関東以西に分布するようだ。平野(2007)は*Ebaeus*属として詳細な解説を行っているが、本種はWittmer (1999)により本属に移されていた。前亜種との関係や、本種が本属に入れられた妥当性については今後調査を要する。Genus *Anhomodactylus* Mayor & Wittmer, 1981

## 56. コアオジョウカイモドキ

*Anhomodactylus eximius* (Lewis, 1895)

分布：北海道、本州、四国、九州、対馬。

備考：Mayor (2007)は、ヒメアオジョウカイモドキ*Anhomodactylus ohbayashii* (Wittmer, 1953)（分布：本州）を独立種としてリストアップしているが、佐藤（1985）などは本種の新参シノニムとして扱っているので、ここではその扱いに従う。

## 57. ナラアオジョウカイモドキ

*Anhomodactylus gotoi* (Nakane, 1956)

分布：本州。

Genus *Cordylepherus* Evers, 1985

## 58. ナガサキアオジョウカイモドキ

*Cordylepherus xantholoma* (Kiesenwetter, 1874)

(図7)

分布：国後、北海道、本州、九州。

備考：長崎が基準産地の種で、本州と九州から追加記録されている（田村・高橋 2009など）。しかしMayor (2007)は、本種の分布を国後と北海道としている。中根(1987)の“ナガサキアオジョウカイモドキ”は現在のところ、岩手県が北限記録であり（高橋 2008）、北海道にも分布するのかわからないものの、Mayor (2007)の記録は間違いである可能性が高いと考ええる。

Genus *Cyrtosus* Motschulsky, 1854Subgenus *Cyrtosus* Motschulsky, 1854

※ムネオビアオジョウカイモドキ

*Cyrtosus (Cyrtosus) vitticollis* (Kiesenwetter, 1874)

分布：中国、北朝鮮、日本。

備考：Kiesenwetter (1874)によって長崎より記録され、その後Lewis (1895)は日本産ではなく中国産であろうと推定している。いっぽうNakane (1985)は、埼玉県秋ヶ瀬の標本が本種かも知れないとしたが、中根(1990)によるとこの標本は次種であったとのこと。分布疑義種。

Genus *Haplomalachius* Evers, 1985Subgenus *Flabellomalachius* Evers, 1985

## 59. イシハラジョウカイモドキ

*Haplomalachius (Flabellomalachius) ishiharai ishiharai* Satô & Wittmer, 1989 (図6)

分布：本州（東北～関東）。

備考：埼玉県RLで絶滅危惧II類に選定されている（野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所 2011）。極東ロシアから亜種*katantsevi* Wittmer, 1996が記載された。Genus *Malachius* Fabricius, 1775Subgenus *Malachius* Fabricius, 1775

※オオツマキアオジョウカイモドキ

*Malachius (Malachius) bipustulatus* (Linnaeus, 1758)

分布：ヨーロッパ、ロシア東部、日本（長崎）、トルコ、東シベリア。

備考：分布疑義種。

## 60. ムネアカアオジョウカイモドキ

*Malachius (Malachius) okinawaensis* Nakane, 1985

(図3)

分布：伊平屋島。



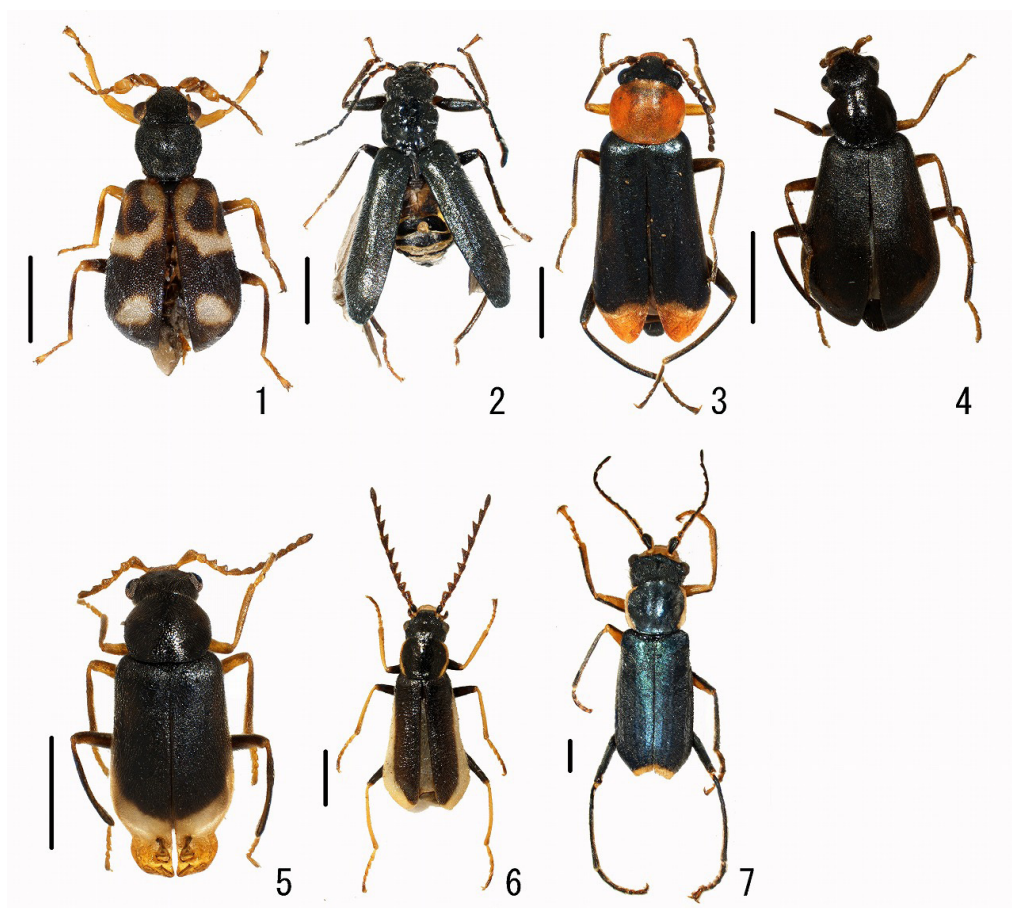


図1-7. 図鑑に掲載されていないジョウカイモドキ。1, ヒルギカタジョウカイモドキ; 2, カイモンヒメジョウカイモドキ; 3, ムネアカオジョウカイモドキ; 4, チバクギヌキヒメジョウカイモドキ雌; 5, チバクギヌキヒメジョウカイモドキ雄; 6, イシハラジョウカイモドキ; 7, ナガサキアオジョウカイモドキ。スケール: 全て1.0 mm.

#### 61. ツマキアオジョウカイモドキ

*Malachius (Malachius) prolongatus* Motschulsky, 1866

分布: 北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬.

※*Malachius arctelimbatus* Pic, 1940

分布: 日本.

備考: 分布疑義種. 亜属不明.

※*Malachius japonicus* Pic, 1904

分布: 日本.

備考: 分布疑義種. 亜属不明.

なお, Mayor (2007) により *Cephaloncus (Cephaloncus) klapperichianus* Wittmer, 1966 が日本から記録されているように書かれているが誤記であり, 後に正誤表により訂正されている (Löbl & Smetana 2011).

#### 引用文献

- 浅野 真, 2009, 香川県島嶼小豆島の海水浴場で採集した昆虫. へりぐろ, 30, 35-38.
- Asano, M., & I. Kawashima, 2010. Discovery of the genus *Dicranolaius* (Coleoptera, Malachiidae) from Japan with description of a new species. *Japanese Journal of systematic Entomology*, 16(2), 261-266.
- Asano, M., & H. Kojima, 2010a. A peculiar sexual dimorphism common between two species of the genus *Attalus* (Coleoptera, Malachiidae) from Japan. *Elytra, Tokyo*, 38(2), 209-211.
- Asano, M. & H. Kojima, 2010b. Record of some marine beetles new to the island of Tanegashima, Japan. *Elytra, Tokyo*, 38(2), 297-298.
- Bouchard, P., A. Bousquet, A.E. Davies, M. A. Alonso-Zarazaga, J. F. Lawrence, C. H. Lyal, A. F. Newton, C. A. M. Reid, M. Schmitt, S. A. Šlipiński, A. B. T. Smith, 2011. Family-group names in Coleoptera (Insecta). *Zookeys*, 88, 1-972.
- Geiser, M., 2010. Studies on Prionoceridae (Coleoptera: Cleroidea). II. A revision of the genus *Prionocerus* Perty, 1831. *Zootaxa*, 2328, 1-48.

- 平野幸彦, 2007. クギヌキヒメジョウカイモドキとその近縁種について. 神奈川虫報, (159), 29-36.
- 平野幸彦・川畑喜照, 2006. トクノシマヒメジョウカイモドキの新産地. 月刊むし, (426), 73.
- 今坂正一・青木良夫・池崎善博・楠井善久・日下部良康・桃下大・野田正美・田中清・長崎北陽台高校生物部(長崎昆虫同好会甲虫会グループ), 1994. 五島列島において1982年から1994年に新たに採集と報告された甲虫(1)~(2). 長崎県生物学会誌, (44), 59-76.
- 今坂正一・三宅武, 2010. 大分県で採集した興味深い甲虫(1997-2006). 二豊のむし(大分昆虫同好会会誌), (48), 27-48.
- Kiesenwetter, E. A. H. von., 1874. Die Malacodermen Japans nach dem Ergebnisse der Sammlungen des Herrn G. Lewis Während der Jahre 1869-1871. *Berliner Entomologische Zeitschrift*, 18, 241-288.
- Lewis, G., 1895. On the Dascillidae and malacoderm Coleoptera of Japan. *The Annals and Magazine of Natural History*, (6)16, 98-122, pl. 6.
- Löbl, I. & A. Smetana, 2011. Catalogue of Palaearctic Coleoptera, Errata for Vol. 4, Apollo books, (2011年2月2日参照). [http://www.apollobooks.com/PDF/Errata\\_CatPalCol\\_Vol1\\_5.pdf](http://www.apollobooks.com/PDF/Errata_CatPalCol_Vol1_5.pdf)
- Majer, K., 1994. A review of the classification of the Melyridae and related families (Coleoptera, Cleroidea). *Entomologica Basiliensia*, 17, 319-390.
- Mayor, A. J., 2002. 74. MELYRIDAE Leach 1815, p. 281-304. In Arnett, R. H. and M. C. Thomas (eds.): American Beetles, Vol. 2, 861 pp., CRC Press, Florida.
- Mayor, A. J., 2007. Prionoceridae, Melyridae, Dasytidae, Malachiidae, p. 384-454. In Löbl, I. & A. Smetana (ed): 2007. *Catalogue of Palaearctic Coleoptera*, Vol. 4, 935pp. Apollo Books.
- 溝田浩二・東清二, 1998. ヤエヤマホソジョウアイモドキ 沖縄本島に産す. 甲虫ニュース, (124), 12.
- 中根猛彦, 1983. 邦産ジョウカイモドキ類の覚え書. 北九州の昆虫, 30(3), 161-166.
- Nakane, T., 1985. New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XXXVIII. *Fragmenta Coleopterologica*, (38/40), 153-164.
- 中根猛彦, 1987. 邦産ジョウカイモドキ類の覚え書 II. 北九州の昆虫, 34(1), 1-5.
- 中根猛彦, 1990. 1989年の昆虫界をふりかえって, 甲虫界. 月刊むし, (229), 14-21.
- 佐藤福男, 2010. 秋田県でアトキクロヒメジョウカイモドキを採集. 月刊むし, (472), 51.
- 佐藤正孝, 1985. 日本産ジョウカイモドキ科の分類学的覚え書 I. 甲虫ニュース, (70), 1-5.
- Satô, M., 1986. The genus *Attalus* (Coleoptera, Melyridae) of the Ryukyu Archipelago. *Entomological papers presented to Yoshihiko Kurosawa on the occasion of his retirement*, 233-242.
- 佐藤正孝, 1989. ジョウカイモドキ科. pp. 365-366. 平嶋義宏(監) 日本産昆虫総目録, 九大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター.
- Satô, M., H. Yoshitomi & T. Ohbayashi, 2006. Notes on Melyridae (Coleoptera) of Micronesia. *Elytra, Tokyo*, 34, 343-351.
- 高橋泰美, 2008. ナガサキアオジョウカイモドキの岩手県での記録. 月刊むし, (454), 5-6.
- 田中克徳・高橋泰美, 2009. 福島県いわき市でナガサキアオジョウカイモドキを採集. 月刊むし, (463), 45-46.
- Tshernyshev, S. E., 2009. A contribution to the fauna of soft winged flower beetles (Coleoptera, Malachiidae) of the Russian Far East. *Euroasian Entomological Journal*, 8(1), 31-44. (In Russian, with English title and abstract.)
- Wittmer, W., 1997. Zur Kenntnis einiger Fernöstlicher Vertreter der Gattungen *Nepachys* Thomson und *Attalus* Erichson (Coleoptera, Malachiidae). *Japanese Journal of systematic Entomology*, 3, 43-48.
- Wittmer, W., 1999. Zur Kenntnis der Familie Malachiidae (Coleoptera). 3. Beitrag. *Entomologica Basiliensia*, 21, 171-252.
- 野生生物調査協会・EnVision環境保全事務所, 2011. 日本のレッドデータ検索システム (2011年2月2日参照). <http://www.jpnrdb.com/index.html>

## 【訂正】

筆者は甲虫ニュース164号(2008年)に「北海道未記録と思われる甲虫の記録」を報告したが同定間違いがあったので, お詫び申し上げますとともに訂正する。

報告内のベニモンヒメヒラタホソカタムシ *Cicones rufosignatus* Sasaji は, メダカヒメヒラタホソカタムシ *Synchita oculata* Sharp の誤同定であり, 本種は既に北海道から記録があった。本報告は筆者の同定によるものであったが, 改めて東京都港区の青木淳一博士に同定を依頼したところ, 同定間違いが確認されたものである。

(〒001-0031 札幌市北区北31条西6丁目2-10-1202  
柏崎 昭)

## 【訂正】

本誌第1号の下記論文で, 訂正すべき部分のあったことが判明したので訂正する。ご指摘をいただいた横浜市の松原 豊氏, 適正な内容につきご教示いただいた小田原市の平野幸彦氏に厚く御礼申し上げます。

野村周平, 2011. 東京都三頭山「檜原都民の森」でバナナトラップにより採集した甲虫類. さやばねニューシリーズ, (1), 1-4. P4 左段上から16行目。

誤: (*C. sibiricus* Reitter, 1879 の和名) ヘリグロデオキシイ (=ハラグロデオキシイ)

正: ハラグロデオキシイ

(国立科学博物館 野村周平)